



(財)三重県交通安全協会

交通安全みえ

'08／新年号

No. 155

平成20年1月10日発行

発行所 財団法人 三重県交通安全協会 三重県交通安全活動推進センター(三重県公安委員会指定)
〒514-0004 津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F TEL 059-228-9636 URL http://www.mie-ankyo.com



園児と保護者に交通安全紙芝居
(桑名地区交通安全協会)



死亡事故現場でミルミルウェーブ
(四日市北地区交通安全協会)



高齢者宅訪問で交通安全指導
(四日市西地区交通安全協会)



S・Bデーで自転車利用者に反射材配布
(鈴鹿地区交通安全協会)



S・Bデーに自転車点検
(大台地区交通安全協会)



運動会で「ハンドルキーパー」運動
(熊野地区交通安全協会)

交通安全協会は交通事故を減らすために 幅広い活動を行っております。

- 街頭での交通安全指導(学童・お年寄りの街頭指導)
- 新入園、小・中学校への交通安全資材・器材の提供
- 交通安全広報啓発(新聞・テレビ・広報車)
- 交通安全イベントの開催(交通安全フェスタ等)
- 優良運転者・交通安全功労者の表彰
- 交通事故無料相談



北から
南から
〈各地区の活動〉



マスコット
「ストッピー」



農業祭で広報啓発活動
(いなべ地区交通安全協会)



女性部がぬいぐるみで交通安全寸劇
(四日市南地区交通安全協会)



孫とドライブ「チャイルドシート」
(亀山地区交通安全協会)



事故撲滅市民大会で啓発活動
(松阪地区交通安全協会)



小さなドライバーに自転車教室
(尾鷲地区交通安全協会)



見たか!「ハンドルキーパー」運動
(名張地区交通安全協会)



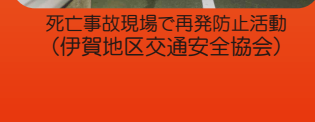
飲食店へ「ハンドルキーパー」運動の協力依頼
(津地区交通安全協会)



駐車車両に飲酒運転根絶チラシ貼付
(津南地区交通安全協会)



ミルミルで「早めのライト・オン」広報
(鳥羽地区交通安全協会)



死亡事故現場で再発防止活動
(伊賀地区交通安全協会)



大型店舗で広報啓発活動
(伊勢地区交通安全協会)

◎受賞者の皆様は、平成20年1月18日(金曜日)開催の「第48回交通安全国民運動中央大会」の席上で表彰されます。

◆交通安全賞章緑十字金章
交通安全功労者
金森 稔様
四日市北地区交通安全協会推薦

優良運転者
坂本昌一郎様 伊勢地区
交通安全賞章緑十字銀章

交通安全功労者
安田 信治様 伊賀地区
尾崎 弘晴様 鳥羽地区
矢田 勇様 四日市南地区
梅田 範雄様 津地区
片山 満則様 四日市北地区
中川 亮様 伊勢地区
奥西 泰雄様 名張地区
沢田 壽様 鈴鹿地区
廣瀬 壽様 安全運転管理協議会推薦

優良運動者
坂本 喜治様
四日市北地区交通安全協会推薦

優良学校
伊賀市立新居小学校
優良地区交通安全協会
紀宝地区交通安全協会
優良事業所
中勢森林組合
上野ガス株式会社
優良安全運転管理協議会
四日市南安全運転管理協議会



◎平成19年12月11日(火)三重県総合文化センター男女共同参画センターにおいて「平成19年度三重県交通安全県民大会」が開催され、次の方々が栄えある表彰を受けられました。

◆三重県交通安全功労者
熊野市 片岡 武造様
松阪市 野呂 武男様
伊賀市 杉本 武行様
亀山市 村山 勝様
鳥羽市 岩本 進様
津市 池田美智代様
中部管区警察局 中部交通安全協会協議会長

交通安全功労者
紀宝町 土井 学様 以下14名
優良運動者
津市 木下 慶子様 以下33名
交通安全活動功労団体
東洋ゴム工業株式会社 桑名工場
三重県建設労働組合 亀山支部
◆全日本交通安全協会会長 交通安全賞章「緑十字銅章」
交通安全功労者
桑名市 中川 正男様 以下56名
優良運動者
鳥羽市 東 いずみ様 以下104名

TSマークは安全、安心な自転車の証

自転車に乗っていて「ヒヤッ」としたことはありませんか。転んでけがをしたり、歩行者とぶつかって相手にけがをさせたりするなど、自転車による事故でも大事に至ることがあります。そんなときに役立つのが「TSマーク」です。

「TSマーク」は、自転車を自転車安全整備店で点検または整備すると、安全な自転車の証として貼られるマークです。同マークには自転車運転時の事故で相手にけがをさせたときに補償する「賠償責任保障」と自らがをした場合の「傷害保険」の2つがセットで1年間付いています。保険料は個別に払う必要はありません。年に1回は「セフティちゃん」の付いた自転車安全整備店で点検、整備を受けましょう。

●TSマークに付帯する傷害保険と賠償責任保険の限度額

傷害入院15日以上	死亡・重度後遺障害	賠償責任(限度額)
(一律)10万円	(一律)100万円	2,000万円

自転車安全利用推進キャンペーン

- ハンドル、ブレーキ、ライト、後部反射器等をいつも点検整備する。
- 夜間は、必ずライトをつける。
- 交通信号を確実に守る。
- 道路の横断は、自転車横断帯を利用する。
- 自転車道を走行するなど通行区分を守って走行する。
- 並列走行、二人乗り、傘さし運転は絶対しない。
- 一時停止の標識がある場所や見通しの悪い交差点では、必ず一旦停止し、安全を確認する。
- 交差点や路地からの飛び出しは絶対にしない。
- 進路を変更するときは、必ず後方の安全を確認する。
- 通行の妨害になるような駐車(輪)や迷惑な路上放置は、絶対にしない。

セフティ・バイシクル・デー(S・Bデー)
～毎月第1月曜日は「自転車安全対策強化日」～
自転車に関連する交通事故防止を推進する日



「交通安全協会 会員の店」

- 交通安全協会の会員になられると「会員の店」の特典が受けられます。
- 「会員の店」として県内外数百店をラインナップして、内容の充実を図っています。詳しくはガイドブックをご覧ください。



マイカーローン優遇
津・四日市港～セントレア10%off
レッカー・ロードサービス10～20%off
一般引越し料金20%off
県内外観光宿泊施設の割引
などお得情報が満載です。

交通安全賞章緑十字金章・
銀章および優良団体
受賞者決定

三重県交通安全功労者・中
部管区警察局長・中部交通
安全協会協議会長交通安全
賞章緑十字銅賞の受賞者

「ハンドルキーパー運動」に 参加しませんか

●ハンドルキーパー運動とは? ドライバーの皆様へ

自動車仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人が、仲間を自宅まで送り届ける運動です。

この運動は、オランダで8割の国民が意味を理解している「ボブ運動」を参考にしています。オランダでは、仲間同士や飲食店が「今日のボブは誰?」と呼びかけ、グループ内で飲酒をしない人を決めておき、飲食店もこれに協力する取り組みを実施しています。ドライバーの皆様、飲酒運転を追究するために、ハンドルキーパー運動に積極的に参加しましょう。

●酒類を提供するお店の方へ

「ハンドルキーパー運動」の趣旨をご理解いただきご協力を!

1. お客様が、お車で来店されたかどうかご確認ください。
2. その時に、どなたがお車を運転するのか(ハンドルキーパー)をご確認ください。
3. お車を運転する方(ハンドルキーパー)には、アルコール類を提供しないでください。
4. お車を運転する方(ハンドルキーパー)には目印となるものをお渡しするか、目印となるものを席に置いてください。
5. お客様が運転代行等を依頼して帰られる時は、その確認ができるまでお車のキーをお預りください。

新年のごあいさつ



（財）三重県交通安全協会
会長 岩見 道生

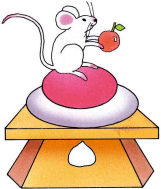
新年あけましておめでとう
ございます。
各地区交通安全協会の皆様
をはじめ、県民の皆様にはご
家族お揃いで輝かしい新年を
お迎えのことと心からお慶び
申し上げます。

また、役員の皆様には平素
から地域に密着した交通安全
活動に並々ならぬご尽力を賜
っておりまして心から敬
意と謝意を申し上げます。
さて、最近の三重県内の交
通事故の発生状況は人口10万
人当たりの死者数において平
成9年以降10年連続してワ
ースト10位以内に位置するな
ど極めて厳しい状況にありま
した。

この様な中で三重県は、「平
成22年までに交通事故死者を
130人以下」という数値目
標達成に向け、県警察をはじ
めとする関係機関と、私ども
交通安全協会など多くの団体

等が連携して交通事故防止の
ための交通事故防止諸対策を
推進した結果、昨年の事故死
者は118人と平成22年を待
たずして目標を達成する極め
て良好な結果となりました。
しかしながら、死亡事故に
占める高齢者の割合や飲酒関
係の事故は未だに高い水準に
ありますことから、今後も交
通死亡事故の減少傾向を定着
させ、年間死者数をさらに減
少させるべく更なる努力をし
ていくことが重要であります。
本年は、この様な情勢を踏
まえ、三重県交通対策協議会
では年間スローガンを昨年同
様に
「安全運転
いつも三重から
あなたから」
～ゆずりあい
一人ひとりの
心がけ～
重点目標は、
○飲酒運転の根絶

- 高齢者・子どもの交通事故防止
 - 後部座席を含むシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 反射材の普及
 - 薄暮時の早めのライト点灯の推進
 - 自転車の安全利用の促進
 - 若年運転者の交通事故防止
 - 違法・迷惑駐車等の追放
- を掲げて取り組むこととして
おり、交通安全協会も県民の
皆様の願いである「交通事
故のない、安全で安心な交通
社会」の実現に向け、地域や職
場に密着した交通安全活動を
今一層推進して参りたいと考
えております。
- どうか、皆様方におかれま
しては、交通安全の重要性を
一層ご認識いただき、交通安
全活動への更なるご尽力とご
協力を賜りますようお願い申
し上げますとともに、皆様方
をはじめご家族のご健勝、ご
多幸を心から祈念申し上げ、
新年のごあいさつといたしま
す。



年頭のごあいさつ



三重県警察本部
交通部長 三宅 長生

新年、明けましておめでと
うございます。

三重県交通安全協会の皆様
には、御家族お揃いで輝かし
い新年をお迎えになられたこ
とと、心からお慶び申し上げ
ます。

皆様には、四季の交通安全
運動を中心とした広報啓発活
動をはじめ、反射材の普及活
動、「ハンドルキーパー運動」
など年間を通じた県民の交通
安全意識高揚のための各種交
通安全キャンペーン活動を積
極的に展開していただき、厚
くお礼申し上げます。

さて、昨年の交通情勢です
が、全国的に交通事故死者が減
少する中であって、当県にお
きましても、交通事故件数及
び負傷者数とも前年に比べて
減少いたしました。

とりわけ、交通事故死者は大
幅に減少し、また、人口十万人
当たりの全国都道府県別の

死者数も、ワースト上位から
脱却することができました。
皆様の長年に亘る諸活動が
結実したものと心より感謝申
し上げます。

しかしながら、死亡事故の
特徴をみますと、
●六十五歳以上の高齢者の方
の交通事故死者が全交通事故
数の四割強を占めている
●飲酒運転、最高速度違反及
び一時不停止等の悪質・危
険違反が半数近くを占めて
いる
●四輪乗車中の死者のうち、
シートベルト非着用者が半
数を占める

など、交通死亡事故を通減さ
せるためには、まだまだ厳し
い情勢にあります。

三重県警察では、昨年の交
通事故実態を踏まえ、
○高齢者の交通事故防止対策
○ハンドルキーパー運動をは
じめとする各種施策の展開



平成19年中の交通死亡事故発生状況

平成19年中の交通死者 118人（-49人）

■平成19年中の交通死者は118人で、全国ワースト10位脱却
■交通死者

区 分	平成19年	平成18年	増 減 数	増 減 率
死亡事故	117件	157件	-40件	-25.5%
死 者 数	118人	167人	-49人	-29.3%

交通事故相談案内

■交通安全協会の交通事故相談所■

交通安全協会は、弁護士などによる交通事故相談を行っております。相談料は無料ですので、お気軽にご利用ください。
この「交通事故相談」は道路交通法により「県交通安全活動推進センター」の事業として開設しております。

電話相談 津市桜橋3丁目 三重県交通管制センター内

相 談 日	毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 TEL 059-223-1333
相 談 員	(財)三重県交通安全協会 交通事故相談員

面接相談 津市高茶屋4丁目 三重中央自動車学校内(交通事故相談室)
TEL **059-234-2175**

交通事故相談員による相談	毎週木曜日(祝祭日の場合は除く)午前9時～午後4時
弁護士による相談	第3木曜日(祝祭日の場合は第4木曜日)午後2時～午後4時

案内図

**平成20年使用
交通安全年間スローガン**

☆一般部門
【運転者（同乗者を含む）に対するもの】
内閣総理大臣賞（最優秀作）
広げよう どうぞの気持ちと 車間距離
高田 彰（茨城県鹿嶋市）

☆一般部門
【歩行者・自転車利用者に対するもの】
内閣総理大臣賞（最優秀作）
歩行者を 気づかいやさしく 踏むペダル
小林 秀夫（三重県桑名市）

☆こども部門
内閣総理大臣賞（最優秀作）
点めつだ 一度止まって 次の青
丸山 真由
〈浜松市立泉居小学校6年〉

平成20年業務推進重点目標等

●年間スローガン
「安全運転 いつも三重から あなたから」
～ゆずりあい 一人ひとりの 心がけ～

●重点目標

◆飲酒運転の根絶	◆反射材の普及
◆高齢者・子どもの交通事故防止	◆薄暮時の早めのライト点灯の推進
◆後部座席を含むシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底	◆自転車の安全利用の推進
	◆若年運転者の交通事故防止
	◆違法・迷惑駐車等の追放

●四季の交通安全運動

春の全国交通安全運動	4月6日(日)～4月15日(火)
夏の交通安全県民運動	7月11日(金)～7月20日(日)
秋の全国交通安全運動	9月21日(日)～9月30日(火)
年末の交通安全県民運動	12月11日(木)～12月20日(土)
夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動	10月1日(水)～12月31日(水)

●交通安全強化指定日

交通安全の日	毎月11日
高齢者の交通安全の日 (セーフティー・シルバー・デー)	毎月21日(S・Sデー)
自転車安全対策強化日 (セーフティー・バイシクル・デー)	毎月第1月曜日(S・Bデー)